

ぴなっ



地域交流スペース・通称『くらげの間』
で行われたフラダンス体操の様子

CONTENTS

部 署 紹 介 01

介護医療院 エスパーロ

05 医療の輪

回復期リハビリテーションセンター長 井合 茂夫 医師

08 対談『ラグビーで繋がる、人と地域』

NECグリーンロケッツ東葛 宮島 裕之 選手 × 平和台病院 院長 小林 士郎

11 リハビリノート

「腰痛対策! 日常のちょっとした工夫!」

12 ちょっと一息

「第35回創造会フェスタ2025開催のお知らせ」

13 レストラン イマジン便り

雑穀米でつくる!! きのこのリゾット

14 創造会図書委員による書籍紹介

創造会図書委員による書籍紹介 『舟を編む』

介護医療院エスパーロのご案内

エスパーロは『介護老人保健施設』から『介護医療院』へ生まれ変わりました。

【介護医療院エスパーロ／事務長】

市村 和之

Kazuyuki Ichimura

2025年7月1日、エスパーロは『介護老人保健施設』から『介護医療院』へ生まれ変わりました。

エスパーロの主な特徴と提供サービス

より医療ニーズの高い方々に手厚いケアを提供する「I型」の介護医療院です。

介護医療院I型は、特に以下のような方々に適した施設です。

- 重篤な身体疾患をお持ちの方…医療的な管理や処置が日常的に必要な方々。
- 身体合併症を伴う認知症の高齢者…認知症だけでなく、身体的な健康問題も抱える方々。
- 喀痰吸引、経管栄養、インスリン注射など、日常的な医療処置が必要な方…ご自宅や他の施設では対応が難し



●新たに設けられた地域交流スペース・通称『くらげの間』



い医療ケアを提供します。

○終末期ケア(ターミナルケア)や看取りをご希望される方…人生の最終段階を安心して過ごせるよう、医療と介護の両面からサポートします。

これらのニーズに応えるため、手厚い人員配置と充実した医療設備を整えています。

○医師・薬剤師の配置…2名の医師や薬剤師の配置基準が手厚く、より専門的な医療管理が可能です。入所者さま一人ひとりの状態に応じたきめ細やかな診察や薬の管理を行います。

○看護職員・介護職員の充実…看護職員は6対1以上、介護職員は5対1以上と、十分な人員を配置し、24時間体制で安心・安全なケアを提供します。日々の生活支援

から、医療

処置、緊

急時の対

応まで、

迅速かつ

的確に行

います。

上／記録作成中の様子
下／リハビリテーション中の様子

○リハビリテーション…理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が在籍し、入所者さまの身体機能の維持・向上、日常生活動作の改善を支援します。個別の状態に合わせたりハビリプログラムを提供します。

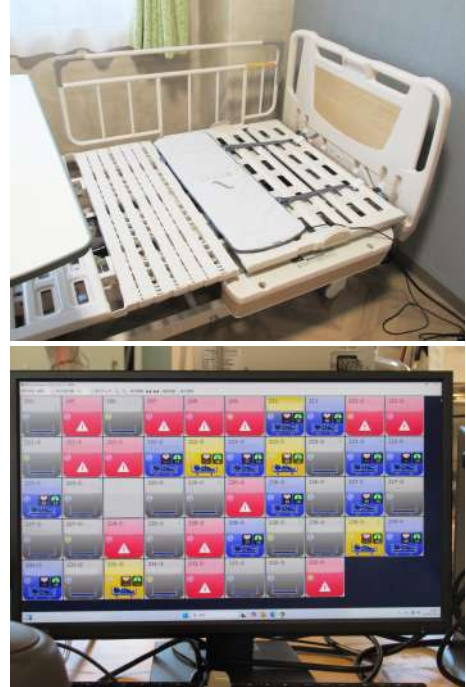
○終の棲家としての安心…医療と介護が一体となったケアを提供することで、病状が変化しても住み慣れた場所です。最期まで安心して過ごせる環境を整えています。ご家族さまにとっても、安心できる「終の棲家」としてご選択いただけます。

エスパーロの安心・快適なケアを支える テクノロジーと設備

介護医療院エスパーロでは、入所者さまが毎日を安心して、そして快適に過ごしていただけるよう、最新のテクノロジーや設備を積極的に導入しています。

眠りスキャン…夜間の安全と安眠を両立する見守りシステム

介護医療院エスパーロでは、入所者さまが夜間も安心してぐっすりお休みいただけるよう、先進の「眠りスキャン」システムを導入しています。このシステムは、従来の「見守りスキャ



上／ベッドに設置された『眠りスキャン』
下／『眠りスキャン』の監視画面

「の機能
をさらに
進化させ、
入所者さ
まの安全
確保と同
時に、質の
高い睡眠

を妨げないことに重点を置いています。「眠りスキャン」は、ベッドの下に設置されたセンサーが、入所者さまの睡眠状態や呼吸、心拍などの生体情報、さらには離床の兆候を検知します。プライバシーに最大限配慮しながら、これらのデータをリアルタイムで分析し、入所者さまの状況に応じたきめ細やかな見守りを実現します。

「眠りスキャン」がもたらす安心のメリット

○転倒・転落リスクの早期発見と防止…入所者さまがベッドから離れようとした際や、危険な体勢になった場合、システムが異常を感知し、通知します。これにより、スタッフの素早い対応を可能とし、転倒や転落事故防止の効果が期待できます。

○個別ケアの質の向上…睡眠中の呼吸や心拍などのデータを蓄積・分析することで、入所者さま一人ひとりの健康状態や睡眠パターンを把握できます。これにより、よりパーソナルなケアプランの立案や、体調変化の早期発見に繋げることが可能です。

○入所者さまの安眠確保…必要以上の居室への立ち入りを減らし、遠隔での見守りを強化することで、睡眠を妨げることがありません。静かで穏やかな環境で、ゆっくりとお休みいただけます。

○スタッフの負担軽減と効率的なケア…24時間体制での手厚い見守りを実現しつつ、スタッフは「眠りスキャン」からの通知に基づいて、必要な時に必要なケアに集中できます。これにより、夜間巡回の負担が軽減され、業務の効率化と質の高いケアの両立に貢献しています。

インカム：スタッフ間の連携を強化する必須ツール

介護現場では、スタッフ間の迅速かつ正確な情報共有が不可欠です。インカムは、スタッフが互いにリアルタイムで「コミュニケーション」を取るための重要なツールです。入所者さまの状態変化や緊急時の対応、共有すべき情報などを瞬時に伝え合うことができます。

○迅速な情報共有と連携…入所者さまの急な体調変化

や転倒、ナースコールへの対応など、必要な情報をすぐに共有し、複数スタッフでの連携がスムーズに行えます。

○緊急時対応の強化…災害時や緊急事態が発生した際にも、指示の伝達や状況把握が敏速に行え、入所者さまの安全確保に貢献します。

○業務の効率化と質の向上…無駄な移動を減らし、必要な情報をタイムリーに共有することで、より質の高いケアを効率的に提供できるようになります。

ミスト浴…心身を癒す快適な入浴体験

入浴は、身体を清潔に保つだけでなく、リラックス効果や血行促進にも繋がる大切な時間です。エスパーロでは、入所者さまに安全で快適な入浴を提供するために「ミスト浴」を導入しています。

ミスト浴は、細やかな霧状のお湯で全身を優しく包み込む入浴方法です。一般的な浴槽に浸かるのが難しい方や、身体への負担を軽減したい方に特に適しています。

○身体への負担が少ない…湯に浸かる必要がないため、

静水圧が掛からず、心臓や身体への負担を軽減することができます。

○リラックス効果…温かいミストが全身を包み込み、湯気に含まれるマイナスイオンでリラックス効果が高まります。

○清潔保持と保湿効果…身体を優しく洗浄しながら、ミストが肌に潤いを与え、乾燥を防ぐ効果も期待できます。

○プライバシーへの配慮…個別のブースとなっている為、プライバシーが守られ、安心して入浴できます。

これらの取り組みを通じて、介護医療院エスパーロでは、入所者さまが毎日をより安全に、そして快適にお過ごしいただけるよう、日々努力を続けています。



上／ミスト浴、下／リフト浴

回復期リハビリテーションセンター

センター長

いあい しげお
井合 茂夫

- 専門分野
リハビリテーション医学
- 資格
日本リハビリテーション医学会認定臨床医
- 所属学会
日本リハビリテーション学会、日本脳神経外科学会
日本脳卒中学会など



ご挨拶

皆さん、初めまして。本年5月より平和台病院 回復期リハビリテーションセンター長に就任した医師の井合 茂夫と申します。

私事ながら、少し昔を振り返ります。私は小林士郎院長と同じように、脳神経外科医として臨床医の研修を始めました。始めの頃は、とにかく手術が上手になりたくて、ひたすら顕微鏡を覗いて毛髪より細い糸で実験用動物の血管吻合などを練習し、良い手術こそが患者さんの利益に合致すると信じていました。そして無我夢中で毎日毎晩の救急車対応で徐々に診療実績を重ねましたが、ある時から手術だけでは治療が完結し

ないことに気が付き、自分の日常的な診療に大きな限界と問題点を感じるようになったのです。

此れを私に教えてくれたのは、やはり患者さん達です。手術から始まる急性期の治療を乗り越えて、嬉しそうに退院された高齢の患者さんたち。初めは外来通院で元気な様子を見せてくれたのが、気がつくと家族さんだけが来院し薬だけを受け取りに来るようなケースが増えて来たのです。

お話を聞くと、患者さん本人は健在なのですが、後遺症のために自宅でテレビを見て過ごす毎日で、外出の機会もなく、結局は通院さえも辛く大変になってしまった、という様子を知る事が出来ました。他人には見せない本当の困難を見

井合 茂夫医師 略歴 ●1977年、東京大学医学部卒業。国立国際医療センター、東京警察病院、東京都立墨東病院を経て1983年、亀田総合病院に脳神経外科医として着任。2000年、亀田総合病院リハビリテーション科部長。2004年、亀田リハビリテーション病院長。2022年、森の病院副院長を経て、2025年5月より平和台病院リハビリテーションセンター長に着任。

通す力が、当時の私には不足していたのです。

この経験から私は、病いと闘うのは医療の入り口であり、障害を持つて生活をする患者さんに、暮らしにくさを軽減する専門的な医療を提供する【リハビリテーション医学】の重要性を深く理解するようになりました。

やがて日本社会全体が少子高齢化の大変動の時期を迎え、医療費高騰化の影響もあり、遂に2000年には世界に比類のない介護保険制度が導入されました。この時に医療界も編成の大脱皮を迫られて、特に「回復期リハビリテーション病棟」と言う前例の無いシステムが開始されました。私が脳外科からリハビリに転進したのはこの時です。

以降25年間をリハビリテーション科

医師として研鑽勤務して参りました。

回復期リハビリテーション病棟について

回復期リハビリテーション病棟とは、もっとも効率良く後遺症を少なくする目的で運用される病棟で、基本的に365日のリハビリテーションがあります。リハビリの質も量も充実していますが、栄養管理や内服薬管理も含めて全ての日常生活動作の練習も行う「生活を建て直す場」です。手術などの急性期の治療が終わった段階で、しかしながら後遺症のために直接の退院が難しいような状態の患者さんが移ってきて、自宅復帰を目指して頑張るのをお手伝いします。ただし、すべてのリハビリが対象ではなく、特定の病気（脳卒中や大腿骨骨折な

ど）を、期間限定で扱うのです。そして退院後もリハビリの必要な方には、通院や通所でのリハビリ、自宅へ訪問するリハビリ等につなげます。

大きな特徴は入院中の医療保険での診療から、退院後の介護保険を利用した「後遺症と上手に付き合う生活」への円滑な移行をお手伝いしている点にもあります。具体的には、患者さんに関して総合的に評価して正しい対応をするために、医師、看護師、療法士（PT&O





T&ST)、薬剤師、栄養士、医療相談員
そのほかの、多数の職種で構成されたチームが定期的な会議でリハビリの進行状況を評価します。その後に見込まれる機能を回復程度や最終的な後遺症の状況を予測することによって、ご家族とも相談してその患者さんにもっとも適切な退院後生活を準備するお手伝いをします。
そこでは自宅のバリアの多い環境を、安全に生活できるように整備したり、ヘルパーさん派遣などの介護補助を準備したり、もっとも重要な家族への介護情報提供

供や介護技術の指導も行っています。つまり退院後も安全で心地良い地域生活を送るためには、(か)患者さんと、(か)環境と、(か)家族との、「三『か』」(参加)リハビリ」が重要であり、回復期リハビリテーション病棟は正にその点が特色であり長所なのです。

当院はこのような回復期病棟40床を有して、平和台病院内外の急性期治療を行う色々な病院から常に多くの患者さんをご紹介いただき、短期集中で濃厚な治療により良好な成果を挙げています。

私は現場の責任者として、当院がもっている素晴らしいリハビリテーション治療の能力を一層高めて有効な治療を患者さんに提供したいと考えております。病気になった直後は、なかなか退院後の生活のことまでは想像がしにくいものです。

急性期病院に入院して状態が安定したら、後遺症を持って自宅退院する状態に直面してとまどう事が多いと思いますが、ぜひ「回復期リハビリテーション病棟入院で集中的に理学療法・作業療法・言語聴覚療法を施行して後遺症の軽減を目指している」当院の事を思い出して下さい。



地域社会へ

ラグビーで繋がる、人と地域

Shirou Kobayashi

平和台病院 院長

小林 士郎

SOZOKAI

宮島 裕之

NECグリーンロケッツ東葛選手

Miyajima Hirovuki



小林院長 今日はお会いするのを楽しみにしていました。

宮島選手 先ほど院内でスタッフの方から声をかけていただいて、平和台病院さんにも我々のチームのことが浸透してきているのを感じてうれしかったです。

小林院長 それは良かった。ただ、昔のグリーンロケッツ東葛を知っていると、もうちょっと上に行ってほしいなあ…なんて思ってしまうですね。よく言われるでしょう？

宮島選手 そうですね。昔は日本一になったり、2002年からは連覇していた強豪チームでした。ちよっと負けが続いてしまっています。

小林院長 2部リーグはどんなスケジュールになっているんですか？

宮島選手 現在のジャパンラグビーリーグワンはディビジョン1・2・3に分かれていて、シーズンは12月中旬

に開幕します。今年は5月11日の試合を最後にシーズンが終わり、今はシーズンオフです。

小林院長 今年は2部で優勝争いをしている、本当にあと一歩だったそうですね。

宮島選手 はい。14試合で10勝4敗。

勝ち点では1位の52点に対して、僕たちグリーンロケッツは49点。わずか3点差でした。1部リーグへの昇格は越えられる壁だと思っています。
小林院長 素晴らしいですね。応援する方もチカラが入りますね。

宮島選手 達成できた目標としては、開幕戦で1万人のお客様に柏の葉に來場していただき、2部リーグ最多観客動員数となりました。

小林院長 それはすごいですね。
子供さん向けのイベントも行っているんですね。

宮島選手 8月にロケフェスというイ

ベントを取手の花火大会の開催にあわせてNECの練習グラウンドで行っています。來場して下さった皆さんに選手と交流していただける時間にしたと思います。様々な普及活動を行って地域に根付いていこうと活動しています。徐々に浸透してきているのを実感しています。

小林院長 一つ面白いエピソードがあるんです。

僕は浦和高校時代からラグビーをやっていて、日本医大に進んで、関東医歯薬リーグでプレーしていました。その後、10年ほどラグビーフットボール協会の医務委員としてお手伝いをしていたんです。

宮島選手 なるほど、元フガーマンだったんですね。



小林院長 日本医大のラグビー部は戦前からあるほど歴史はあるのですが、僕が入部した頃は低迷していたんです。そんな時、どうにかしたいと思った先輩がラグビーフットボール協会にアポイントなしで行ったそうなんです。ビルの前で掃除を

していたおじさんに『一番偉い人に会わせてください。』って頼んだら、その人が当時の会長だったんですね。会長に『どうしてはいんだろ』って聞かれて、先輩が『試合に勝ちたいんです。だから協会からコーチを派遣してください。』とお願ひした

ら、なんと全日本ラグビー代表チームの強化コーチを派遣してくれたんです。

宮島選手 お二人ともすごい行動力ですね。

小林院長でも、チームを見るとへたくそだし、そのコーチ、最初は逃げて帰ろうかと思っただけです。(笑)。1年目はひたすらディフェンスの練習でした。全日本の強化コーチが来てくれたのだから攻撃を教え



難しいんです。ディフェンスはそれに比べるとシンプルでタックルすれば相手を止められる。そこでチャンスが生まれます。まずはディフェンスからやると上手くなるというのは今でも言われていますね。今年は僕らのチームも、ディフェンスがかなり良くなったことも勝てた理由のひとつなんです。

小林院長 やはり基本は変わらないんですね。次のシーズンはとても楽しみです。本当に頑張ってください。

宮島選手 ありがとうございます。来シーズンに向けて新しい監督のもと、新しい戦術を

けてすよね。5年間チームをみて頂いて17連勝するほどのチームになっていました。

宮島選手 パスが上手くなるのには時間がかかるし、実は攻撃ってすごく

すっかり染み込ませていくつもりです。
小林院長 いいお話を聞けて良かったです。今日はどうもありがとうございます。



日本医大ラグビー部の仲間と(矢印は小林院長)

※バックアップ (backing up) とは、ディフェンスラインを抜かれた後、別の選手が戻ってディフェンスをすること。各ポジションがサポートしながら、パスを受けた選手や、抜きに来た選手を次のプレーを先読みしつつ相手をつかまえられる距離まで前に出てプレッシャーを掛けたり、追走やタックルをしたりする。



腰痛対策！



日常のちょっとした工夫！

日頃からの家事やお仕事で腰痛に悩まされている方もいるのではないのでしょうか。実はちょっとした身体の使い方で腰への負担を大きく減らすことができます。今回のリハビリノートでは腰を守る動作のコツをご紹介します。

1 腰に優しい荷物持ち上げ方

NG

- ・膝を曲げずに前かがみで持ち上げる。
- ・身体と物との距離が遠い
- ・腕だけで持ち上げる。



OK

- ・膝を曲げて身体を物に近づける。
- ・背筋をまっすぐ「お尻を後ろに引く」意識でしゃがむ。
- ・足を使うように意識する。



2 日常で腰への負担が大きい動きとその対策

- ・掃除機の柄を調整し、前かがみにならずに済む長さに設定する。



- ・立って前にかがみながら行う作業では、なるべく椅子を使用する。



3 腰への負担を減らす介助のコツ～移乗動作～

1. ベッド周りの環境設定

- ・ベッドの高さ⇒高い方が立ちやすい。
- ・便利グッズの利用⇒モジュラー型車椅子やトランスファーボードなど

2. 介助で気をつけること

- ・立ち上がる時は、腕の力だけで引き上げない⇒足の力をつかう！
- ・足の位置⇒足を後ろに引く。



毎日行う動作は同じ場所に負担がかかりやすく痛みにつながる可能性があるかもしれません。

便利グッズを使うなどの工夫をして出来るだけ楽に動作を行えるようにしましょう！



作業療法士

飯田 里佳

津浦 研介

ちょっと一息

創造会フェスタ開催！

第35回創造会フェスタ2025のテーマは、「地域とつながる創造会、笑顔で広がる多文化の輪」です。今年も我孫子市の西地区・東地区の2会場で開催いたします。

○ 10月12日(日) 10時～13時

会場…介護老人保健施設クレオ

○ 10月19日(日) 10時～15時

会場…平和台病院

今年の講演会では「脳」をテーマとした3つの講演が行われます。

・「最近分かった、ボケないための7カ条」

阿部俊昭 平和台病院名誉院長(10月12日開催)

・「脳卒中とリハビリテーション」

井合茂夫 回復期リハビリテーションセンター長

(10月19日開催)

・「脳卒中にならないために」

小林士郎 平和台病院院長・日本脳卒中協会千葉

県支部支部長(10月19日開催)

また、7月に開院した介護医療院のご紹介や、テーマに

も掲げた国際化に関する講演も予定しています。

このほかイベントには、チャリティバザーや薬剤師体験、白衣体験、歩行年齢測定会、手洗いチェック、在宅酸素療法・在宅吸引機のご紹介、ベトナム文化体験(衣装・雑貨・ベトナム風ぜんざい『チエ』の試食など)、大抽選会、スタンブラリー・謎解き、災害時クイズ、風船・射的、モルック体験、消防体験、サ高住「アビーサあらし野」施設紹介、地元野菜販売、ホイップデコ体験が出展されます。

また、飲食・販売・ワークショップは、院長手作りのたこ焼き、手作りキャンドル販売、ホイップデコや子供向けのワークシヨップ、ハンドメイド品の販売、カレーや焼き鳥、ポテトフライ、もつ煮などの飲食店やキッチンカーの出店(クレープ、コーヒー、やきそば、フランクフルト)など、楽しい催しをご用意しています。

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。



昨年の創造会フェスタの様子



雑穀米でつくる！！きのこのリゾット



炊いたご飯でつくるから、簡単！

食物繊維量	タンパク質	炭水化物	エネルギー
4g	11g	24 g	367kcal

(1人分)

材 料 (2~3人分)

お好みの雑穀米 (炊いたもの)

…300g

ベーコンスライス

…2枚

玉ネギ

…1/4個

A しめじ
まいたけ
しいたけ

合わせて
…150g

バター

…20g

B コンソメ粉

…小さじ2

水

…300cc

牛乳

…200cc

粉チーズ

…大さじ2

塩コショウ

オリーブオイル

パセリ

…適量

雑穀米で作ることのできるプチプチとした食感が楽しめます。

食物繊維が豊富なきのこと一緒に食べることで腸内環境を整え、低カロリーながら満足感のある一品となります。きのこのうまみに加えて、ベーコン・牛乳・チーズなどでコクをプラスしたリゾットです。

★我孫子の野菜も取り入れています。ぜひお越しください。

カフェ&レストラン【イマジン】

営業日時

11:00~14:30

ラストオーダー

14:00

定休日 日・祝

メニュー

定食、カレー、麺類、ドリンク、スイーツなど





舟を編む

三浦しをん 著

光文社

今回ご紹介するのは、言葉に強い関心を持つ主人公が、新たな辞書の完成を目指す物語についてです。

地味に思われがちな辞書作りですが、実際は膨大な言葉にひとつひとつ丁寧に向き合い、確認を重ねる根気のいる仕事。その姿勢は、正確さや記録を重視する私たち医療従事者の仕事とも通じるものがあります。

また、主人公とは対照的な性格の同僚と協力していく中で、多様な強みを活かし支え合っていく様子は、まさにチーム医療における他職種連携の在り方にも通じるものがあると思います。

言葉の力と、それに真摯に向き合う人々の姿を通して、「伝えること」の大切さを改めて実感できる一冊。静かな感動と前向きな気持ちが残ります。図書室や書店でぜひ手に取ってみてください。

ぶ
ら
ぞ

創造会では、7月1日、土井理事長のかねてから念願であった介護医療院を開設しました。介護医療院は、要介護高齢者の長期療養と生活のための施設で、医学的管理の下、看護・介護・機能訓練や、日常生活を支援します。

老健クレオも7月1日、在宅強化型となり、リハビリテーションの強化と在宅復帰を積極的に支援します。また看取りケアも開始し最後までその人らしい生活の支援を行うなど、幅広い介護を提供しています。

3月に、小林院長(元日本医大脳外科教授・成田リハビリテーション病院初代院長)が就任されましたが、院長は特に回復期リハビリテーションに力を入れており、亀田リハビリテーション病棟の初代院長であった井合医師をお招きし、脳卒中や骨折などの急性期治療後の患者さんの最大限の回復を目指しています。医師、看護師、理学療法士等が協力し、機能回復や日常生活動作(ADL)の改善等を行い、半年で回復期リハビリテーション病棟の稼働率100%を達成しました。

創造会が日々進化し、地域の皆さんの安心に繋がれると思います。(由)



創造会理念

- 私たちは患者さまと地域の方々に求められ、望まれる医療と福祉を真摯に行います。
- 私たちは医療と福祉を通じて人のために尽くすということが私たち自身の喜びとなるような創造会にします。
- 私たちは、常に、私たちの可能性を信じ新たなものに挑戦していきます。



日本医療機能評価機構認定病院

平和台病院

千葉県我孫子市布佐834-28

04-7189-1111(代表)

腎・透析センター

千葉県我孫子市布佐834-28

04-7189-1111(代表)

予防医療センター

千葉県我孫子市布佐834-28 04-7189-1119

在宅センター

千葉県我孫子市布佐834-28

【訪問診療室】

04-7189-1121

【訪問看護ステーションふさ】

04-7189-1114

患者支援センター

千葉県我孫子市布佐834-28

【医療福祉相談課】

04-7189-1220

【居宅介護支援事業所ふさ】

04-7189-1113

介護医療院

エスピーロ

千葉県我孫子市布佐834-28

04-7189-1112

ケアプラザ柴崎

デイサービス柴崎

千葉県我孫子市柴崎121-3

04-7181-3100

グループホームヴィスタリオ

千葉県我孫子市柴崎121-3

04-7181-3900

サービス付き高齢者向け住宅

アビーサあらし野

千葉県我孫子市新木野2-1-48

04-7188-7222

【訪問介護ステーションアビーサあらし野】

04-7188-6377

【アビーサあらし野クリニック】

04-7188-7222

介護老人保健施設

クレオ

千葉県我孫子市我孫子1855-4

(我孫子市役所北側)

04-7179-7700

【クレオ保育所きぼう】

04-7184-4820

ケアプラザ寿

小規模多機能型居宅介護

ケアプラザ寿

千葉県我孫子市寿2-16-5

04-7179-6600

グループホーム寿

千葉県我孫子市寿2-16-5

04-7179-6600

我孫子市病後児保育所

こどもデイルームみらい

【院内保育所みらい】

千葉県我孫子市布佐834-176

04-7189-1783



創造会リクルートサイト



様々な職種を募集している創造会リクルートサイトのご紹介です。

創造会で一緒に働いてみませんか？



<https://medicalplaza.or.jp>



ぴなっ

平和台病院アプリ…診療情報・休診情報・医師紹介・バス時刻ガイドはQRコードから
<https://sozokai-app.com/heiwadaaiapp/>

医療法人創造会 メディカルプラザ

<https://www.medicalplaza.or.jp>

〒270-1101 千葉県我孫子市布佐834-28 04-7189-1111(代)

編集・発行 広報・企画室

●発行月 2025年9月